

切れ目のない支援を大切に

平成 18 年度から始まった「元気っ子応援事業」は、国の次世代育成支援対策推進法に基づく塩尻市の「元気っ子育成支援プラン」に位置付けられた事業です。

保育園・幼稚園・認定こども園から小学校、小学校から中学校、中学校から高校へと進む節目は、子どもたちにとって大きな環境の変化となります。

そのような変化の中で、困ることを一つでも少なくするために、市は、学校・関係機関と連携し、一人ひとりに合わせた支援を行う体制づくりに取り組んでいます。また、継続した切れ目のない支援のため、年長児の就学前の相談や、小・中学校でのフォローアップ訪問を定期的に行っています。さらに、担当の相談員がいつでも相談やアドバイスを行う「継続相談」など、一人ひとりに応じて相談を行い、次へつなげる支援を行っています。

高校生には、学校生活だけでなく社会に向けた視点もふまえて相談に対応していきます。

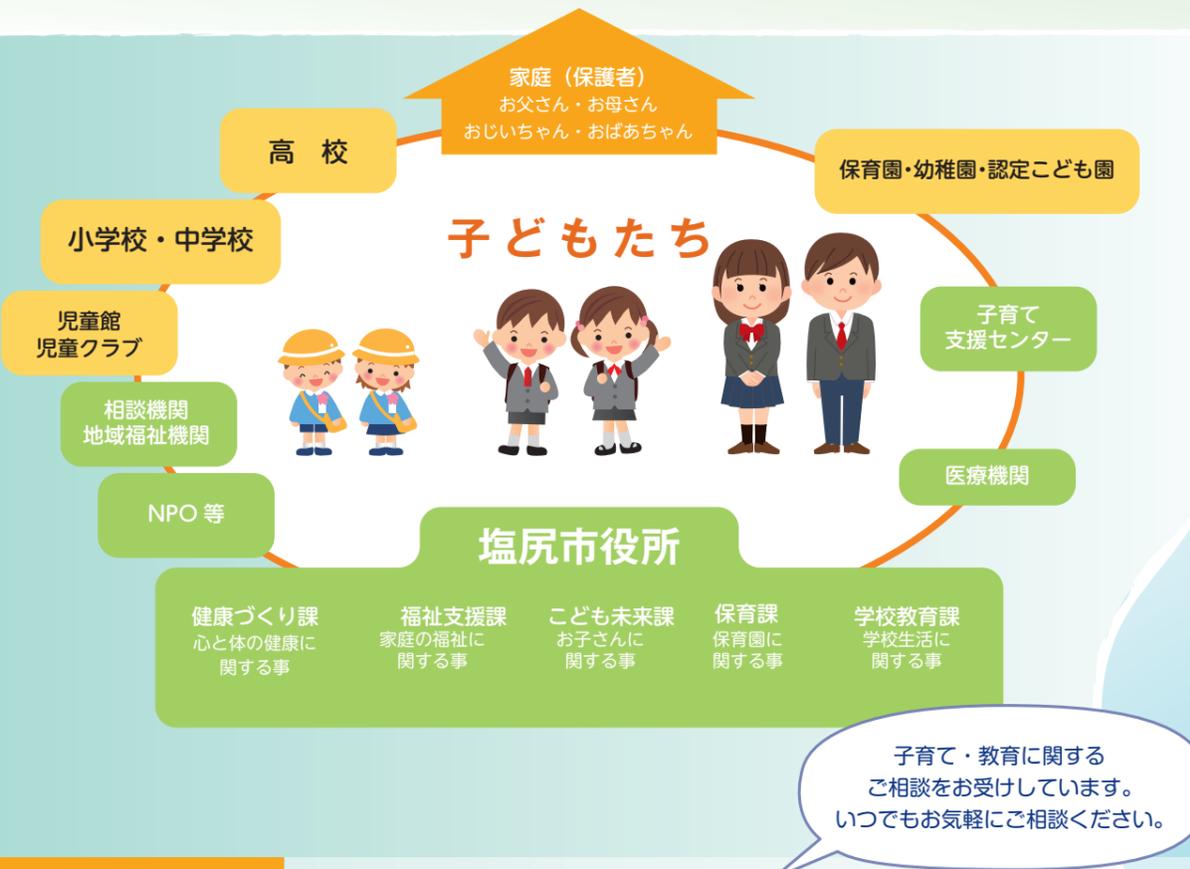
塩尻市

元気っ子 応援事業

子どもたちが、それぞれの個性や特性を大切にしながら
健やかに成長し、持っている力を十分に発揮できるように、
一人ひとりに応じた育ちを 18 歳まで応援していく事業です。

元気っ子応援チーム

子どもたちをみんなで
応援していきましょう



子どもには、それぞれ
個性や特性があります。
子育ての方法も
一つではありません。
一人で悩まず、みんなで
支え合いきましょう。

0 歳～
乳幼児健診、相談
子育て相談

保育園・幼稚園・認定こども園
元気っ子相談
保育の充実
フォローアップ訪問
元気っ子相談後のサポート

小学校
学校生活の充実
小学校フォローアップ訪問

中学校
学校生活の充実
中学校フォローアップ訪問

社会へ

高校

◆ 相談窓口 ◆

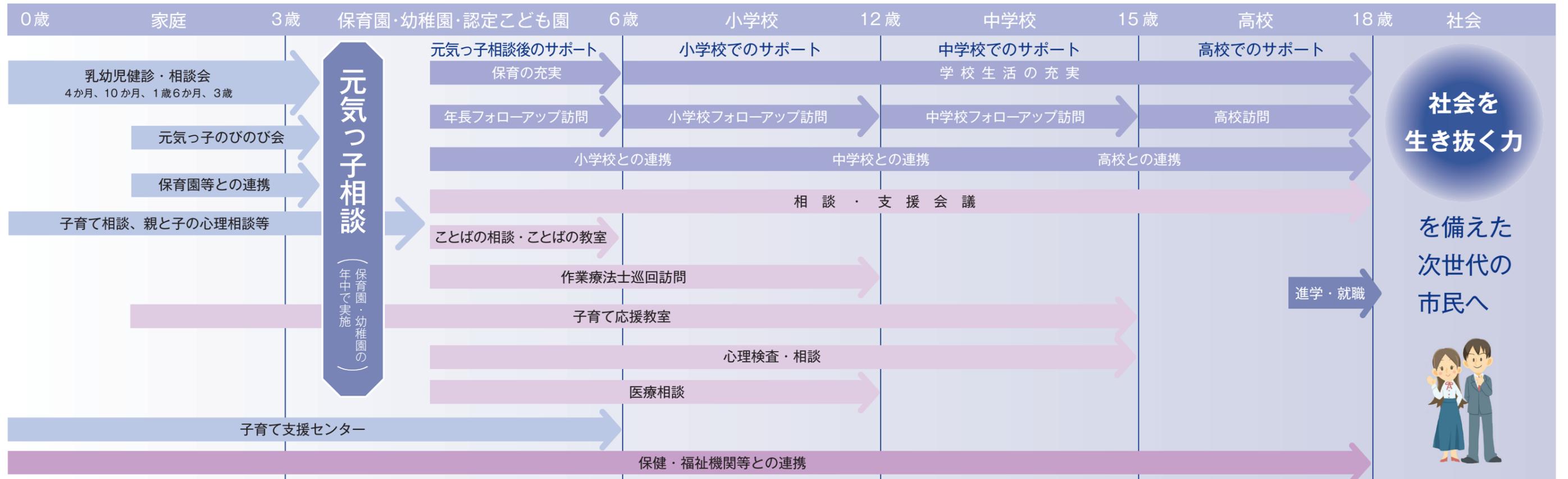
塩尻市こども教育部 (教育委員会)
こども未来課 電話：0263-52-0891 (直通)

令和 6 年 3 月発行

塩尻市こども教育部

元気っ子応援事業とは

子どもたちが、それぞれの個性や特性を大切にしながら健やかに成長し、持っている力を十分に発揮できるように、一人ひとりに応じた育ちを18歳まで応援していく事業です。



※ 希望に応じて実施しています。

元気っ子応援事業では、 中学校卒業後も継続して支援します。

学生・社会人としての18歳以降の生活を見すえ、自分に適した進路を選ぶことができるように、相談をします。

「こんな時」にご相談ください

- ・学校が合わない。
- ・卒業後も相談できる場所を知りたい。
- ・今どんなサポートが受けられる？
- ・家庭や学校での関わり方に悩んでいる。

一人ひとりの状況に合わせて、支援を行います

相談

相談員がいつでも保護者の方や本人の相談に応じます。電話による相談もできます。

支援会議

保護者の方や学校、外部の関係機関も参加し、一人ひとりの子どものニーズに応じた支援方法を検討します。

関係機関との連携

卒業後の生活を見すえ、相談機関等へつなぎます。



進路変更を考えるとしたら……

選択肢はたくさんあります。一人で悩まず、ご相談ください。

転入学 編入学

以前、在籍していた高校で修得した単位を生かして、再び高校で学ぶことができます。

- ・**定時制高校** 登校する時間が決まっています。4時間ほどの授業時間のため、働きながら高等学校教育を受けたい人や、自分のペースで学びたい人など、多様なニーズに応えられます。
- ・**通信制高校** レポートとスクーリング、試験により必要な単位を修得して卒業します。学校ごとに特徴がありますが、登校する日は少なく、レポートやテスト勉強の場所の提供、スクーリングも自分のペースに合わせて選べる学校もあります。

高卒認定

文部科学省により高校卒業程度の学力があると認定される試験です。

- ・1年に2回、8月と11月に受験の機会があります。
- ・高校に在籍中の受験も可能です。大学や短大、専門学校等の受験資格が得られます。

就 労

就労するにもいろいろな方法があります。

- ・ハローワーク等で求人を探す方法のほかに、社会に出て働くための練習や相談、各種講座、就労体験を踏まえて、進路を探す方法もあります。
- ・職業訓練や資格取得、サポートを得ながら就労する方法もあります。